

第7回ワークショップの進め方

1. はじめに (5 分)

- あいさつ



2. 前回のおさらい (5 分)

- 前回のおさらい

今日のワークショップをはじめるまえに、前回でみなさんに作業していただいた内容について、おさらいします。

資料 2 第6回ワークショップの成果

3. 今日のワークショップの内容について (10 分)

- 作業内容の説明

今日、みなさんに行っていただく内容についてご説明します。

4. 市民が参加する交流センターの運営案を考えよう (40 分)

交流センターで実施する事業や施設の運営について、地域の皆さんで考え参加することで、より地域に根ざした(玉島らしい)施設として育まれることになります。そこで、今回のワークショップでは、皆さんが市民交流センターの運営に参加したつもりで、運営・企画案を考えてみましょう。

- まず、どこを対象に考えるか決めます

公民館や図書館の運営に市民の方が積極的に関わっている事例を参考にしながら、まず、どこを対象に考えるかを決め、その後、希望する班ごとに分かれます。

A 班：施設全体や公民館、労働会館などコミュニティ関連施設

B 班：武道館や体育館など体育関連施設

C 班：美術室や歴史民俗海洋資料室など文化展示関連施設

資料 3 公共施設運営に関する市民参画事例

～これ以降は、班(A、B、C)ごとに分かれて進めます～

- 模造紙の項目を参考に、企画案の内容を皆さんでアイデアを出しながら考えます

模造紙に書かれた項目を参考にしながら、皆さんで考えたアイデアを付箋紙に書き込み貼り付けて、交流センターの運営・企画案を具体的な形にしていきます。

資料 4 利用団体アンケート・ヒアリング結果概要

資料 5 運営・活動計画案検討用紙

■ 成果の作成イメージ

模造紙の項目ごとに空欄を埋めていくようにして、できそうなこと、してみたいこと、の内容を具体的に考えます。

そのとき、「○○だから無理」「 ができるかわからないと考えられない」というのではなく、「 だったらできそう」とか「□□が××になるとしたらできる」というように、前向きな意見を次々にだしながら話しを進めていくのが、運営・企画案を上手く作るコツです。

付箋紙に書き、貼り付けて空欄を埋めながら運営・企画案を作成します

(運営・企画案作成のイメージ)

(テーマ) ○○○○○○○○○○○	
活動する人	○○のグループ
場所	
対象	
目標・目的	
活動内容	××する
面白い点	
出来た時のイメージ	□□□になる
備考	

5 . 成果の発表 (30 分)

みなさんで作成した内容を班ごとに発表していただきます。
各班の発表について、詳しく知りたい方のための質問時間を取ります。

6 . これまでをふりかえって (30 分)

● ワークショップのおさらいと交流センターの整備計画について

これまでの7回にわたって開催されたワークショップでいただいた皆さんからのご意見をおさらいし、1月に行なった中間報告会の内容をもとに、交流センターの整備計画について、ご説明します。

また、来年度以降、どのように整備が進んでいくのか(ワークショップでいただいたご意見をどのように反映するのか、市民の皆さんの意見を反映していく方法、など)について、市の方針をご説明します。

資料 6 ワークショップから参考にさせていただいたご意見

事前配布資料 中間報告書

● ワークショップをふりかえってのアンケート

これまでのワークショップをふり返って、どのような感想を持たれたでしょうか。最後に簡単なアンケートを行いますので、当日配布します用紙にご意見・ご感想をご自由にお書きください。